

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や SX 推進の観点から、取引先の BCP 策定や CO<sub>2</sub>排出量算定の助言等の支援も進めます。

(個別項目)

- a. IT 実装支援 (WEB – EDI 維持改善、電子帳簿保存法に対応したデータの相互利用促進 等)
- b. グリーン化の取組 (トレイ貸与による梱包材削減、グリーン調達の推進 等)
- c. CO<sub>2</sub>排出量の算定支援 (算定支援、勉強会実施 等)
- d. 健康経営に関する取組 (健康経営を支援 等)
- e. BCP/事業継続 (サプライチェーン向けの「安否確認システム」提供 等)

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のはじめに積極的に取り組みます。

### 3. その他（任意記載）

- ・「ホワイト物流」に関する「自主行動宣言」を表明済み
- ・当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。

2026年1月13日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社 FUJI

代表取締役社長 五十嵐 丈二